

UTCP

「共生のための障害の哲学」第十回研究会

脳性麻痺とらいつ経験

2013年6月5日(水) 14時~17時

東京大学駒場Iキャンパス コラボレーションルーム1

河合翔 (大阪大学大学院人間科学研究科後期博士課程)

不随意運動の新しい見方 —現象学という視点から—

熊谷晋一郎 (東京大学先端科学技術研究センター特任講師)

不随意運動は なぜそう呼ばれるのか

熊篠慶彦 (NPO 法人ノアール理事長)

障害者の性

コメント 岡原正幸 (慶應義塾大学文学部教授)

司会 石原孝二 (UTCP)

使用言語：英語 | 入場無料 | 事前登録不要
日本語

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属
「共生のための国際哲学研究センター」(UTCP)

上廣共生哲学寄付研究部門「共生のための障害の哲学」プロジェクトL2